

主催：日本褥瘡学会中部地方会

第21回

The 21st Annual Meeting of the Central Division of the Japanese Society of Pressure Ulcers

日本褥瘡学会 中部地方会 学術集会

CROSS ROAD

2026

3.22 SUN



シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

〒516-0037 三重県伊勢市岩渕1丁目13-15

会 長 | 中井 康雄 (なかい皮フ科クリニック)

副 会 長 | 林 智世 (伊賀市立上野総合市民病院)

事 務 局

三重大学医学部形成外科・リハビリテーション部

〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174 TEL: 059-232-1111 (代)

開催のご挨拶



この度、第21回日本褥瘡学会中部地方会学術集会を三重県シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢にて2026年3月22日（日）に開催させていただくこととなり、誠に光栄に存じます。開催にあたり、中部地方会の世話人の先生方、会員の皆様をはじめとした関係各位に厚く感謝と御礼を申し上げます。

三重県の歴史に目を向けますと、東海道から分岐した伊勢街道を通して伊勢参りにぎわってきました。伊勢街道は東海道以外にも伊勢別街道、伊賀街道、和歌山街道など多くの街道と合流し旅人だけでなく地元の人々にも利用され、物資や文化、情報交流の一翼を担ってきました。伊勢街道は現在の国道23号線に相当し、南北に長い三重県を縦に走るこの道は、今も三重県の交通、輸送を支える大動脈です。

今回のテーマは、伊勢街道のように褥瘡にかかわる人・物・技術・情報などの交流の場になれることを期待、希望して『CROSS ROAD』とさせていただきました。

褥瘡を診ていくにあたり予防から治療までを担う多職種の連携、個々のケースに対応する知識、技術、物資（人も物も）が必要となります。本学術集会において、教育講演や一般演題では知識・情報、ハンズオンセミナーでの技術、企業展示では新しい資材・物資を提供していきたいと考えています。ここでの新たな知見、気づき、出会いが新たな褥瘡診療のきっかけになれるよう準備を進めてまいります。願わくは多くの方に現地参加していただき、相互交通の人的交流、人間交差点としての役割も担えれば光栄です。

余談ですがMr.Childrenさんの楽曲にCROSSROADという歌があります。この歌は同窓会というドラマの主題歌として用いられていました。三重県は美（うま）し国と表されますが、美味し国と表される側面もございます。旧交を温める、新たな交流を開始する場としてもご活用いただけると、うれしい限りです。

第21回日本褥瘡学会中部地方会学術集会

会長 中井 康雄

(なかい皮フ科クリニック)

開催概要

第21回日本褥瘡学会中部地方会学術集会

テーマ 「CROSS ROAD」

会長 中井 康雄（なかい皮フ科クリニック院長）

副会長 林 智世（伊賀市立上野総合市民病院 看護部長）

会期 2026年 3月 22日（日）

会場 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

事務局 三重大学医学部形成外科・リハビリテーション部
〒514-8507
三重県津市江戸橋 2-174
電話：059-232-1111（代）
E-mail：jspu-chubu21@med.mie-u.ac.jp

お知らせ

【学術集会参加について】

- ・マスクの着用は、個人の判断にお任せします。

【受付】

- ・2階ホワイエにて3月22日（日）9：00より行います。
*世話人の先生方は8：45までに第2会場（4階大会議室）まで直接お越しください。

【参加登録】

| | 中部地方会会員 | 非会員 | 学生 | プログラム・抄録集 |
|------|---------|--------|--------|-----------|
| 事前参加 | 2,000円 | 4,000円 | － | 参加費に含む |
| 当日参加 | 2,000円 | 4,000円 | 1,000円 | 1,000円 |

- ・会員とは日本褥瘡学会の会員ではなく、日本褥瘡学会中部地方会会員を指します。
- ・事前登録をされた方は、参加登録の時期にかかわらず、抄録集の郵送は致しません。ホームページからネームカード、参加証、領収書をダウンロードし印刷して、当日持参してください。受付にて抄録集をお渡しいたします。
- ・当日参加受付もQRコードからとなります。参加登録の確認ができましたら、ネームカード、参加証、領収書をお渡しいたします。ネームカードに所属・氏名をご記入ください。
- ・学生（社会人院生は除く）の参加登録は当日受付のみとなります。受付で学生証の提示をお願いいたします。
- ・参加証のない方のご入場はお断りいたします。

【クローク】

- ・場所：2階ホワイエ
- ・時間：3月22日（日）9：00～16：00
*荷物はできる限りまとめていただきますよう、ご協力をお願いいたします。
*傘、貴重品、PC等、壊れやすいものはお預かりできません。

【ランチョンセミナー・スイーツセミナー】

- ・ランチョンセミナーでは昼食、スイーツセミナーでは三重県ならではのお菓子をご用意いたします。
- ・参加登録の際、昼食の可否をお申し込みください。
- ・時間になりましたら、会場にお越しください。空席がある場合は、当日受付も可能です。

【ハンズオンセミナー】

- ・事前参加登録制です。ホームページからお申し込みください。
- ・時間になりましたら会場にお越しください。なお空席がある場合は当日受付も可能です。

【新入会・年会費受付】

- ・会場での受付はいたしません。

【単位認定】

| | |
|--------------------|---------------------------------|
| 日本褥瘡学会認定師（更新） | 参加 10 点 発表(筆頭)8 点(申請時に抄録のコピー提出) |
| 日本形成外科学会 学会専門医（更新） | 新基準 発表 1 単位（筆頭演者・司会・座長） |

【企業展示】

- ・場所：2 階展示室・ホワイエ
- ・開催時間：3 月 22 日（日）9：00～16：00
- ・スタンプラリーを行います。スタンプの数で三重県の美味しいお菓子がもらえます。
たくさん回って、何種類ものお菓子をゲットしてください！！

【世話人会】

- ・場所：第 2 会場（4 階大会議室）
- ・開催時間：3 月 22 日（日）8：45～9：10

【駐車場】

- ・宇治山田駅周辺のコインパーキングには限りがありますので、公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

【託児所】

- ・今回は設けておりません。

【写真撮影スポット】

- ・三重県ならではの観光スポットのタペストリーやフォトプロップスも準備しております。
三重県にお越しいただいた記念にお楽しみください。

【その他】

- ・呼び出しは原則受け付けておりません。
- ・館内は禁煙となっております。
- ・第 1 会場は飲食禁止となっております。
- ・第 1 会場・第 2 会場での撮影・録音は原則として禁止させていただきます。
- ・会場での携帯電話のご使用はご遠慮ください。マナーモードに設定するか、電源をお切りください。

座長・演者へのお知らせ

【座長の方へ】

- ・担当セッションの開始 10 分前までに、次座長席へご着席ください。
- ・進行に関してはご一任いたします。時間厳守にご協力をお願いいたします。

【演者の方へ】

- ・一般演題の発表時間は 5 分、質疑 2 分（時間厳守）です。
- ・発表時間の終了 1 分前（ベル 1 回）、終了時（ベル 2 回）でお知らせします。
- ・発表データは U S B フラッシュメモリでご持参いただくか、ご自身の P C をお持ちください。発表当日の当該セッションの開始 30 分前までに必ず P C 受付にて試写をお済ませください。
- ・発表 10 分前までに会場内前方の次演者席へご着席ください。発表の際のページ送りは、演者ご本人にて操作してください。
- ・発表用 P C に保存したデータは学術集会終了後、学術集會事務局で削除いたします。
- ・利益相反：発表スライドに利益相反の有無について必ず記載してください。利益相反がある場合はその内容身記載してください。

（記載例）

利益相反なし。または利益相反あり。

この研究は、〇〇会社の資金提供を受けた。

この研究は、□□会社から××物資の提供を受けた。

- ・不測の事態に備えてバックアップデータをお持ちいただくことを推奨いたします。
- ・患者様のプライバシー保護にご配慮をお願いいたします。

以下の点にご留意いただき、各自の責任にてご注意くださいますようお願いいたします。

- 1) 患者様個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 患者様の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態などに関与する場合は区域まで限定して記載することを可とする。(三重県、伊勢市など)
- 3) 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- 4) 既に他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
- 5) 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- 6) 症例を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 7) 以上の配慮をしても個人が特定化できる可能性がある場合は、発表に関する同意を患者様自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
- 8) 症例に関連した規定「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（令和 3 年 6 月 30 日など）を遵守する。

< PC 受付 >

演者は口演開始 30 分前までに P C 受付にて発表データの試写・登録を行ってください。

日時：3 月 22 日（日）9：00～14：55

場所：2 階ホワイエ

< 発表データを持ち込まれる場合 >

- ・ P C 受付で用意している P C は、Windows11/Microsoft365 です。
フォントは標準装備されているものをお使いください。
(MS 明朝、MS ゴシック、MS P 明朝、MS P ゴシック、Times New Roman、Century 等)
特殊なフォントを使用されますと代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊なフォントをお使いになるときは画像化し、オブジェクトとして貼り付けてください。
 - ・ ファイル名には、セッション名・筆頭演者名を入れてください。発表データに他のデータをリンクされている場合には、必ずもとのデータを同じフォルダに保存してご持参ください。
 - ・ データは U S B フラッシュメモリにてご持参ください。準備している P C は、C D - R または M O などそのほかのメディアには対応しておりません。
 - ・ スムーズな進行を行うために、PowerPoint 付属機能の「発表者ツール」の使用はお控えください。発表原稿が必要な方は予めプリントアウトしてお持ちください。
 - ・ 上記の映写トラブルによる時間延長は認めません。ご自身の発表時間内にすべてが終了するように対処してください。
- * 上記に反するメディアでのトラブルに関しましては、本学会では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

< PC を持ち込まれる場合 >

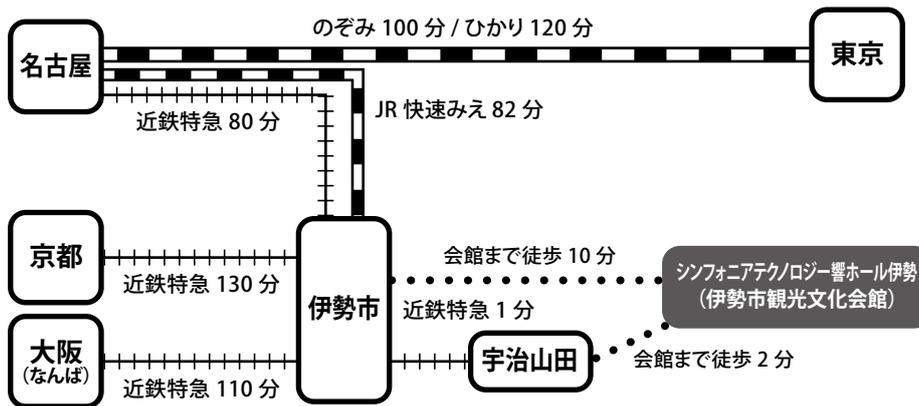
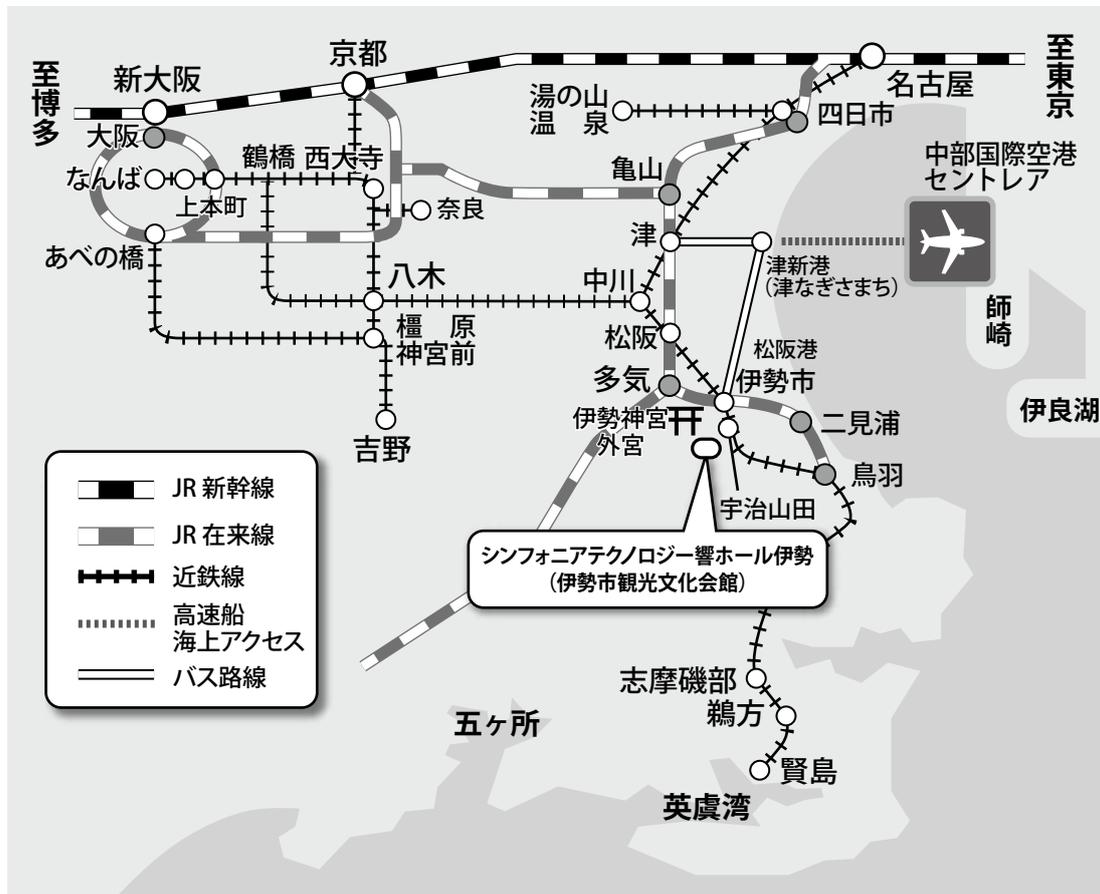
- ・ 発表の 30 分前までに P C 受付にて動作チェックをお済ませください。
 - ・ 発表の 15 分前までに、会場内前方演者席付近のオペレーター席までご自身でご持参ください。
 - ・ P C 本体持込の場合には、H D M I に接続いたします。外部出力用に特殊なコネクタが必要な場合は必ずご持参ください。
 - ・ スムーズな進行を行うために、PowerPoint 付属機能の「発表者ツール」の使用はお控えください。発表原稿が必要な方は予めプリントアウトしてお持ちください。
 - ・ P C トラブルに備え、U S B フラッシュメモリに保存した発表データを別途ご持参ください。
 - ・ 上記の映写トラブルによる時間延長は認めません。ご自身の発表時間内にすべてが終了するように対処してください。
- * 上記に反するメディアでのトラブルに関しましては、本学会では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 発表終了後、発表会場内オペレーター席にて P C をご返却いたします。

【質疑をされる皆様へ】

- ・ 質問、コメントの採否は座長にお任せください。
- ・ 発言者は、挙手して通路へ移動お願いいたします。マイクをその場にお持ちいたします。所属・氏名に続けて発言をお願いいたします。
- ・ 発言は簡潔をお願いいたします。

会場アクセス

路線図



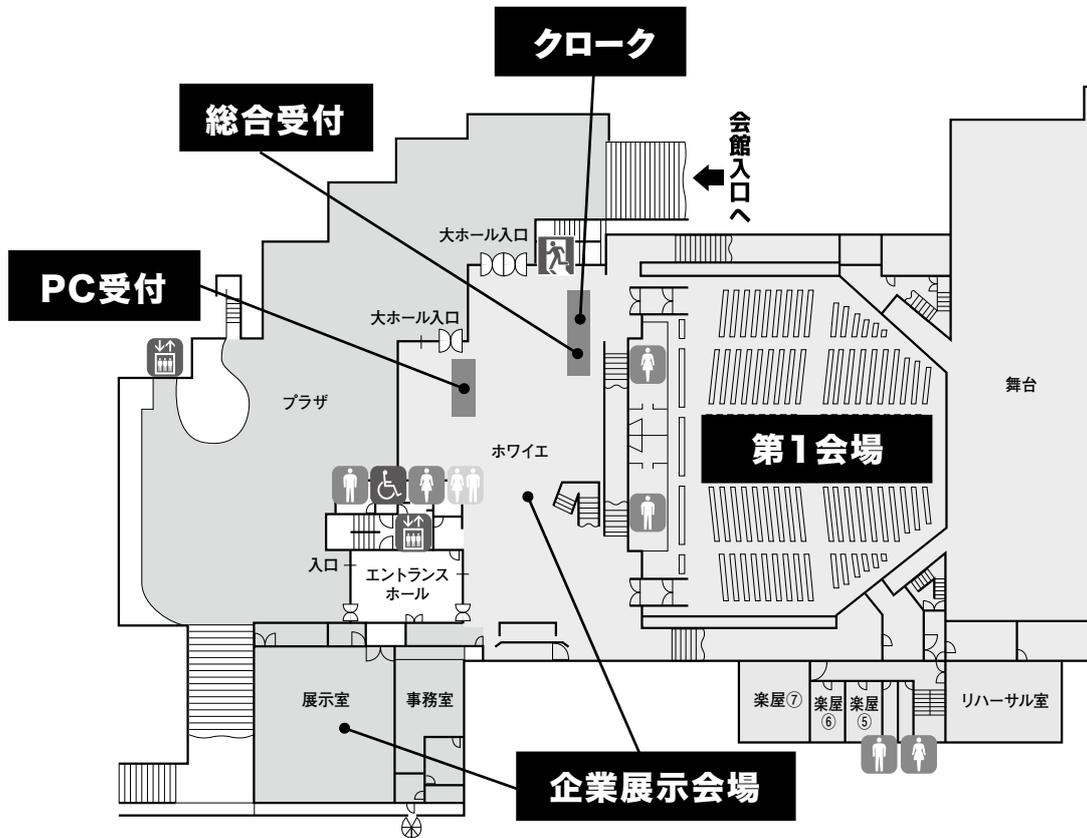
会場 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
〒516-0037 三重県伊勢市岩淵1丁目13-15

公共交通機関でのアクセス

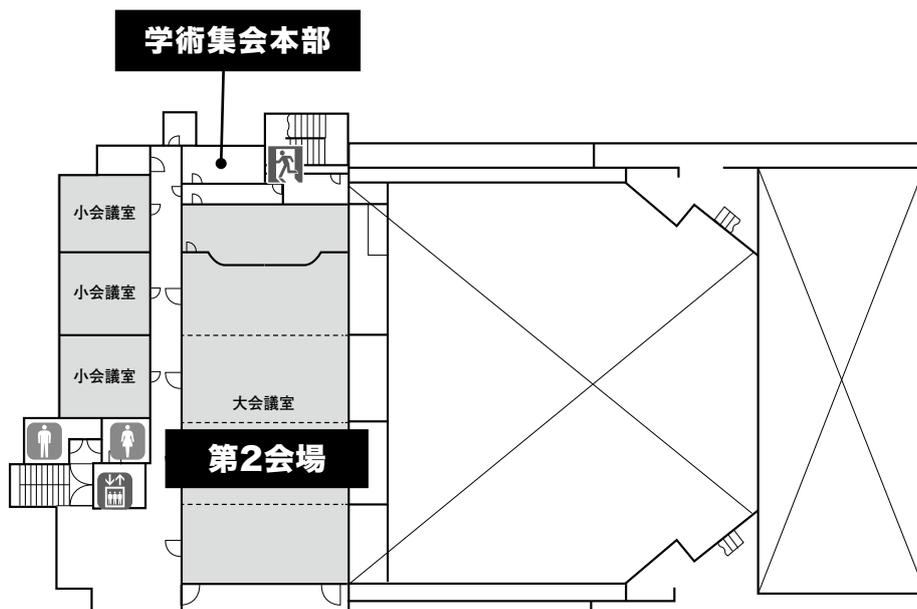
近鉄宇治山田駅下車、徒歩約2分
JR伊勢市駅下車、徒歩10分

会場案内図 (※8:30までは建物の中には入れません。)

■ シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 2F



■ シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 4F



日程表

| | 第1会場 | 第2会場 | 企業展示会場 |
|-------|--|--|------------|
| 9:00 | 2階大ホール | 4階大会議室 | ホワイエ・展示室 |
| | 9:00～ 受付開始 (ホワイエ) | 8:45～9:10 世話人会 | 9:00～16:00 |
| | 9:25～9:30 開会挨拶 | | |
| 10:00 | 9:30～10:30 特別講演 【座長】中井 康雄 【演者】前川 武雄 | 9:30～10:30 ハンズオンセミナー1 【座長】水野 みどり 【講師】北村 美穂 共催：フェースビューティ株式会社 | |
| | | | |
| 11:00 | 10:40～11:25 (6題) 一般演題1「チーム医療・栄養・治療」 【座長】欠田 成人 | 10:40～11:40 交流集会 「みんなで話そう！地域の介護 現場の褥瘡ケア-困りごとから 学ぶ“明日から使える”工夫-」 司会：四谷 淳子 | |
| | 11:30～11:45 総会 | | |
| 12:00 | | | |
| | | 12:00～13:00 ランチョンセミナー 【演者】林 智世 【演者】成島 三長 共催：ソルベンタム合同会社 | |
| 13:00 | | | |
| | 13:10～14:10 教育講演 【座長】大川 恵美 【演者】四谷 淳子 共催：株式会社 タイカ | 13:10～14:10 ハンズオンセミナー2 【講師】宇佐見 将太 共催：松永製作所株式会社 | |
| | | | |
| 15:00 | | 14:20～15:20 スイーツセミナー 【演者】河崎 明子 【演者】堀田 由季佳 共催：モルテン株式会社 | |
| | | | |
| 16:00 | | 15:25～16:05 (5題) 一般演題2「予防・管理」 【座長】加古 智子 | |
| | | 16:05～16:10 閉会挨拶 | |

プログラム

第1会場 2階大ホール

9:25 ~ 9:30 **開会挨拶**

中井 康雄 (なかい皮フ科クリニック)

9:30 ~ 10:30 **特別講演**

【座長】中井 康雄 (なかい皮フ科クリニック)

「治らない褥瘡にどう向き合うか -Wound Hygiene で実践するバイオフィルム対策 -」

【演者】前川 武雄 (自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科)

10:40 ~ 11:25 **一般演題1 「チーム医療・栄養・治療」**

【座長】欠田 成人 (社会福祉法人恩賜財団済生会松阪総合病院 皮膚科)

1. 新卒が挑んだ在宅における褥瘡への介入とチーム医療の大切さ

門林 杏樹花 (エルシー薬局)

2. 在宅褥瘡ケアにおける訪問看護と通所介護施設の連携の実際

潮田 美規 (訪問看護ステーション ほたるいせ)

3. 背部の褥瘡に対して早期に多職種が介入することで創治癒に繋がった1例

宮尾 早耶香 (医療法人公仁会轟病院 看護部)

4. 在宅褥瘡高齢者の介護を行う家族介護者の食事支援の実態

北川 麻衣 (金沢大学医薬保健研究域保健学系)

5. フルニエ壊疽を合併した褥瘡治療の工夫

菱田 雅之 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 形成外科)

6. 坐骨部褥瘡を発生母地とした有棘細胞癌の1例

坂 美保 (名古屋市立大学病院形成外科)

11：30～11：45 **総会**

13：10～14：10 **教育講演**

【座長】 大川 恵美（地方独立行政法人三重県立総合医療センター 看護部）

「体圧分散ケアの実践ポイント － 基礎から最新の知見まで －」

【演者】 四谷 淳子（福井大学学術研究院医学系部門看護学領域）

共催：タイカ株式会社

第2会場

4階大会議室

9:30 ~ 10:30 ハンズオンセミナー1

【座長】水野 みどり（日本赤十字社伊勢赤十字病院 皮膚科）

「看護師の為のビューティーセッション」

講師：北村 美穂（フェースビューティ株式会社）

共催：フェースビューティ株式会社

10:40 ~ 11:40 交流集会

「みんなで話そう！地域の介護現場の褥瘡ケア

—困りごとから学ぶ“明日から使える”工夫—」

司会：四谷 淳子（福井大学；日本褥瘡学会渉外・学会連携委員会委員会委員長）

ファシリテーター：磯貝 善蔵（国立研究開発法人国立長寿医療センター）

宮嶋 仁美（福井県立病院看護部）

森田 貞子（株式会社すみれ）

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー

「公立病院における褥瘡管理への挑戦」

林 智世（伊賀市立上野総合市民病院）

「脊損患者の再発難治性褥瘡に対する洗浄付き局所陰圧閉鎖療法と

皮弁術併用による治療の実際」

成島 三長（三重大学医学部附属病院 形成外科）

共催：ソルベントム合同会社

13:10 ~ 14:10 ハンズオンセミナー2

「車椅子再発見プロジェクトが伝える、車椅子シーティングの基礎と応用」

講師：宇佐見 将太（理学療法士、車椅子エバンジェリスト）

共催：松永製作所

14：20～15：20 **スイーツセミナー**

「体圧分布の可視化により変化する看護師の予防ケアと臨床での応用」

講師：河崎 明子（東京大学医学部附属病院 看護部）

「緩和ケア病棟におけるロボティックマットレスの意義

- 褥瘡予防、患者 QOL と療養環境を支える視点 -」

講師：堀田 由季佳（藤田医科大学保健衛生学部看護学科成人看護学）

共催：モルテン株式会社



15:25 ~ 16:05 **一般演題2 「予防・管理」**

【座長】 加古 智子 (地方独立行政法人三重県立総合医療センター 皮膚科)

1. 高齢者における Microclimate 連続測定 of 安定性に関する検討：従来法と新規貼付法の比較

若林 未来也 (福井大学学術研究院医学系部門看護学領域)

2. A病院における不可避褥瘡 (UPI) の発生状況の分析

小林 葵 (地方独立行政法人三重県立総合医療センター 看護部)

3. 混合病棟における褥瘡予防に向けた取り組み

北田 真里 (独立行政法人名張市立病院 看護部)

4. 当院における踵の褥瘡の発生状況とその要因

堤 穂佳 (沼津市立病院 看護部)

5. 院内発生した自重関連褥瘡の部位別・疾患別調査

櫻井 亜沙子 (JCHO 四日市羽津医療センター 看護部)

16:05 ~ 16:10 **閉会挨拶**

中井 康雄 (なかい皮フ科クリニック)

特別講演

特別講演

9:30～10:30 第1会場



「治らない褥瘡にどう向き合うか － Wound Hygiene で実践するバイオフィルム対策－」

前川 武雄

自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科

褥瘡の治癒遅延因子として、バイオフィルムの関与が注目されている。従来の局所治療のみでは十分な効果が得られない症例も多い。Wound Hygiene は、洗浄、デブリードマン、創縁の新鮮化、適切な被覆の4ステップからなる創傷管理戦略であり、バイオフィルムの除去と再形成抑制を目的とする。本講演では、Wound Hygiene について解説し、日常診療で実践可能な創傷ケアのポイントを提示する。

【略歴】

1999年3月 東京慈恵会医科大学 卒業
 1999年5月 東京大学皮膚科 入局
 2001年4月 虎の門病院皮膚科 専修医
 2003年4月 東京大学皮膚科 助手
 2006年4月 三楽病院皮膚科 科長
 2010年2月 自治医科大学皮膚科 助教
 2011年7月 自治医科大学皮膚科 講師
 2015年11月 自治医科大学皮膚科 准教授
 2023年4月 自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科 准教授
 2025年4月 自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科 教授

【所属学会】

日本皮膚科学会（東京支部代議員、下腿潰瘍・下肢静脈瘤ガイドライン代表委員、乳房外 Paget 病ガイドライン委員、化膿性汗腺炎診療指針作成委員）

日本皮膚外科学会（副理事長）

日本皮膚悪性腫瘍学会（評議員、皮膚悪性腫瘍指導専門医委員会委員）

日本褥瘡学会（理事、Award・Grant 選考委員長、埼玉県支部長）

日本美容皮膚科学会（代議員、COI 委員会委員、会則検討委員会委員）

日本静脈学会（下肢静脈瘤血管内治療実施管理委員会委員、圧迫療法ガイドライン委員）

日本形成外科学会 など

【資格】

皮膚科専門医

皮膚悪性腫瘍指導専門医

がん治療認定医

日本褥瘡学会認定師

下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医

下肢静脈瘤血管内塞栓術認定医

日本ボクシングコミッション コミッションドクター

【専門】

皮膚外科、皮膚悪性腫瘍、創傷・褥瘡、下肢静脈瘤

教育講演



「体圧分散ケアの実践ポイント

－ 基礎から最新の知見まで －

四谷 淳子

福井大学学術研究院医学系部門看護学領域

体圧分散マットレスは多くの褥瘡患者に必要とされる基本的なケア用具です。本講演では、体圧分散マットレスの考え方や分類、圧再分配を中心とした基本機能について整理します。あわせて、底づきの確認やベッドメーカー、マイクロクライメイト管理など、現場で行える評価の視点を紹介します。さらに、近年注目される体圧モニタリングや自動制御技術、スモールチェンジ機能にも触れ、患者特性に応じた用具選択と管理について考えていきます。

【略歴】

- 2007年 福井県立大学大学院看護福祉学研究科看護学専攻修了 看護学修士
- 2008年 金沢大学医薬保健研究域保健学系看護科学領域 助教
- 2011年 金沢大学大学院研究科保健学専攻博士後期課程修了 博士（保健学）
- 同年 大阪医科大学看護学部 講師
- 2013年 大阪医科大学看護学部 准教授
- 2016年 福井大学学術研究院医学系部門看護学領域 教授

交流集会

第21回日本褥瘡学会中部地方会学術集会 日本褥瘡学会 渉外・学会連携委員会企画 交流集会

司会：四谷 淳子（福井大学；日本褥瘡学会渉外・学会連携委員会委員会委員長）

ファシリテーター：磯貝 善蔵（国立研究開発法人国立長寿医療センター）

宮嶋 仁美（福井県立病院看護部）

森田 貞子（株式会社すみれ）

テーマ

「みんなで話そう！地域の介護現場の褥瘡ケア-困りごとから学ぶ“明日から使える”工夫-」

【企画内容】

地域の介護現場では、日々のケアの中でさまざまな工夫や試行錯誤が行われています。一方で、「どう対応すればよいのか迷っているケース」や「現場で悩んでいること」を抱えながらも、それを専門職同士で気軽に共有できる場は多くありません。

本企画は、医療・介護・在宅領域をつなぐネットワークを強化し、質の高い褥瘡ケアを実現するための多職種連携を推進するという本委員会の目的のもと、介護職を中心に、看護職、医師、ケアマネジャーなど多職種が集い、日々のケアの中で対応に迷っているケースや現場で悩んでいること、これまでに工夫してきた取り組みなどを持ち寄り、語り合うワークショップ形式で実施します。

医師、看護管理者、皮膚・排泄ケア認定看護師がファシリテーターとして参加し、安心して話せる雰囲気づくりを大切にしながら、多職種の視点を交えて意見交換を行い、明日からのケアに生かせる実践的なヒントを参加者同士で共有します。

「正解を求める場」ではなく、「一緒に考える場」として、医療・介護・在宅それぞれの立場から、対応に迷っているケースや日頃の悩みをお持ちのうえ、ぜひご参加ください。

【略歴】

四谷 淳子（よつや じゅんこ）

2007年 福井県立大学大学院看護福祉学研究科看護学専攻修了 看護学修士

2008年 金沢大学医薬保健研究域保健学系看護科学領域 助教

2011年 金沢大学大学院研究科保健学専攻博士後期課程修了 博士（保健学）

同年 大阪医科大学看護学部 講師

2013年 大阪医科大学看護学部 准教授

2016年 福井大学学術研究院医学系部門看護学領域 教授

【略歴】

磯貝 善蔵 (いそがい ぜんぞう)

1991年 名古屋市立大学医学部卒業

1996年 名古屋市立大学大学院医学研究科博士課程終了 (医学博士)

名古屋市立大学医学部助手 (皮膚科学)

2001年 名古屋市立大学医学部講師 (皮膚科学)

2004年 国立長寿医療センター皮膚科医師

2005年 国立長寿医療センター先転医療部先端薬物療法科医長

2017年 国立長寿医療研究センター皮膚科部長

2021年 国立長寿医療研究センター副院長

【略歴】

宮嶋 仁美 (みやじま ひとみ)

2001年 金沢大学医学部保健学科看護学専攻卒業

福井県立病院勤務

2015年 日本看護協会皮間・排泄ケア認定看護師資格取得

2018年 日本看護協会特定行為研修 (創傷管理モデル) 修了

2023年 福井大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程修了 (看護学修士)

2025年 福井県立病院褥瘡管理者

【略歴】

森田 貞子 (もりた さだこ)

1980年 半田常滑看護専門学校卒業

1981年 医療法人中野会中野整形外入職

1990年 同法人老人保健施設希望・丘知多 (看護師長)

1995年 同法人訪問看護 ST (管理者)

2007年 株式会社すみれ設立 代表取締役

同法人すみれ訪問看護 STI 開設 (管理者)

2015年 日本看護協会訪問看護認定看護師資格取得

2017年 同法人看多機/すみれの家 (管理者)

ランチオンセミナー



「公立病院における褥瘡管理への挑戦」

林 智世

伊賀市立上野総合市民病院

伊賀市は三重県内の中でも高齢化率、人口減少率が著しい地域である。入院患者の約8割が70歳以上であり、持ち込み褥瘡が非常に多く、2024年度の褥瘡保有率は7.78%、推定発生率は2.57%であり、年々増加傾向にある。更に、日常生活自立度のC1 / C2患者は40%前後を占めている。

自身は2024年9月から現病院に赴任し、褥瘡管理にかかわることとなった。特に高齢者の寝たきり患者が多い病院における取り組みと効果、今後の課題を報告する。

【略歴】

- 1987年 三重大学医学部附属看護学校卒業
- 1987年 三重大学医学部附属病院 看護師
- 2000年 同病院 泌尿器科病棟 副看護師長
- 2002年 皮膚・排泄ケア認定看護師 取得
- 2003年 同病院 医療福祉支援センター 看護師長
- 2016年 三重県立看護大学看護学部大学院看護学研究科実践基盤看護学分野 修士課程修了
- 2021年 三重大学医学部看護学科附属病院連携推進室 講師
- 2023年 三重大学医学部附属病院 看護部 副看護部長
- 2024年9月 伊賀市立上野総合市民病院 出向 副看護部長
- 2025年4月 同病院 看護部長



「脊損患者の再発難治性褥瘡に対する洗浄付き 局所陰圧閉鎖療法と皮弁術併用による治療の実際」

成島 三長
三重大学医学部附属病院 形成外科

近年、褥瘡予防が徹底され慢性難治性褥瘡は急性期病院では減少しつつある。これに対し脊椎損傷による長期下肢麻痺患者では褥瘡再発を繰り返し、創閉鎖が困難となり感染や骨髄炎を併発し難治性となり長期入院を強いられる患者も多い。これに対し当院では洗浄液を注入しながら局所陰圧閉鎖療法を行い感染制御したのち、皮弁による被覆を行っている。これらの症例を供覧しながら、文献的考察を加えて報告する。

【略歴】

- 2001年 三重大学医学部卒業
- 2001年 三重大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科
- 2002年 済生会松阪総合病院
- 2003年 福島県立医科大学 形成外科
- 2004年 名古屋第1赤十字病院 形成外科
- 2005年 東京大学医学部附属病院 形成外科
- 2007年 東京大学医学部附属病院 形成外科 助教
- 2015年 東京大学医学部附属病院 形成外科 講師
- 2017年 三重大学医学部附属病院 形成外科 教授

スイーツセミナー



「体圧分布の可視化により変化する看護師の予防ケアと臨床での応用」

河崎 明子
東京大学医学部附属病院 看護部

褥瘡の予防には、圧力の低減と持続時間の短縮が重要であり、体位変換は予防ケアの主軸である。臨床現場では、2時間や3時間毎と定期的実施されてきたが、圧力分布の変化はわからない。近年、圧力分布の可視化によって、最大体圧値や褥瘡発生の減少が報告されている。今回は、そのアウトカムに影響する予防ケアの変化や臨床での応用について、演者の経験・考察を紹介することで、今後の褥瘡予防ケアの一助になれば幸いである。

利益相反 あり

本発表は、2024年度日本褥瘡学会研究助成を受け実施した研究の一部を基に報告する。研究で使用した体圧分布可視化モニター付きマットレス、ポジショニングピローは、株式会社モルテンより無償提供を受けた。

【略歴】

- 2002年 昭和大学横浜市北部病院 入職
- 2005年 東京大学医学部附属病院 入職
- 2017年 皮膚・排泄ケア認定看護師 取得
- 2021年 同病院 褥瘡専従管理者
- 2025年 藤田医科大学大学院保健学研究科 保健学専攻 修士課程修了
同病院 大腸・肛門外科 血管外科病棟 副看護師長



「緩和ケア病棟におけるロボティックマットレスの意義 - 褥瘡予防、患者 QOL と療養環境を支える視点 -」

堀田 由季佳
藤田医科大学保健衛生学部看護学科成人看護学

緩和ケア病棟における療養環境は、患者が人生の大切な時間を安楽に過ごすための重要な要素である。褥瘡予防を目的とした高機能マットレスも、単なる医療機器としてではなく、患者の QOL や療養環境を支える要素として捉える視点が求められる。本セミナーでは、ロボティックマットレス導入下での QOL 尺度を用いた調査結果と臨床経験をもとに、褥瘡予防にとどまらない意義や、患者・家族に与える影響の可能性について紹介する。

利益相反 あり

研究で使用した体圧分布可視化モニター付きマットレス、ポジショニングピローは、株式会社モルテンより無償提供を受けた。

【略歴】

- 2004年 名古屋市立大学看護学部 卒業
- 2006年 名古屋市立大学大学院看護学研究科修士課程（看護学） 修了
- 2006年 名古屋市立大学病院 看護師
- 2011年 愛知きわみ看護短期大学 成人看護学 助教
- 2013年 日本赤十字豊田看護大学 成人看護学 助教
- 2019年 藤田医科大学保健衛生学部看護学科 成人看護学 助教（現職）

一般演題

一般演題 1

【チーム医療・栄養・治療】

1. 新卒が挑んだ在宅における褥瘡への介入とチーム医療の大切さ

門林 杏樹花

エルシー薬局

褥瘡に興味関心を覚えた薬局薬剤師が、休みの日は病院で褥瘡の処置を学びながら在宅患者の褥瘡にどう介入し、どのような処方提案ではなくどのように処方提案をしていくべきかについて考える。「どこに着眼点を置き処方を提案するか」ということに着目し、チーム医療の中での多職種との関わり方から考える処方提案について、私の失敗とそこから学ぶことで褥瘡治療に継続して介入できるようになった事例について紹介する。

2. 在宅褥瘡ケアにおける訪問看護と通所介護施設の連携の実際

潮田 美規、木村 馨、岡田 まり

訪問看護ステーション ほたるいせ

在宅褥瘡の治癒には、多職種の「連携」にとどまらず、専門職が現場に出向き評価・教育を行う「協働」が重要である。被殻出血後に D5 褥瘡を発症した 70 歳代女性に対し、皮膚・排泄ケア認定看護師を中心に通所介護施設を含めた多職種介入を実施した。その結果、ケアの統一と治癒遅延要因の改善につながり、1 年 1 か月で褥瘡は治癒し、在宅療養の継続と家族の就労復帰が可能となった。

3. 背部の褥瘡に対して早期に多職種が介入することで創治癒に繋がった 1 例宮尾 早耶香¹⁾、宮川 早由利¹⁾、長尾 玄²⁾

1) 医療法人公仁会轟病院 看護部

2) 医療法人公仁会轟病院

84 歳女性。視床出血後遺症の療養目的に転院。BMI15.3、背部に DESIGN-R12 点の褥瘡形成あり。管理栄養士の経鼻栄養バランス計算、理学療法士の体位指導、ほか、医師、看護師でチーム医療開始。発症後 38 日目に DESIGN-23 点と悪化したが 71 日目にアルギニン栄養剤を追加し褥瘡は軽快、203 日目に完全治癒。多職種連携が褥瘡治癒に繋がった 1 例を経験したので若干の考察を踏まえて報告する。

4. 在宅褥瘡高齢者の介護を行う家族介護者の食事支援の実態北川 麻衣¹⁾、浅賀 ひなた²⁾、岡村 羽菜²⁾、佐々木 夕真²⁾、竹山 真菜佳²⁾、根津 恵莉²⁾、星野 七海²⁾、宮下 丈²⁾、横山 綾那²⁾、今田 倫佳¹⁾、定塚 佳子³⁾、大桑 麻由美¹⁾

- 1) 金沢大学医薬保健研究域保健学系
- 2) 金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻
- 3) 独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター看護部

【目的】 経口摂取が可能な在宅褥瘡高齢者の家族介護者の食事支援の実態を明らかにする。

【方法】 訪問看護利用者の家族介護者に無記名自記式質問紙調査を行い、褥瘡の有無と食事準備・介助の状況を調査した。

【結果】 有効回答は142部、褥瘡保有群(31名)では栄養補助食品利用(35.5%)、宅配食サービス利用(16.1%)、一口ごとの食事介助(35.5%)が有意に多かった。

【結論】 家族介護者は外部サービス利用や個別的介助により食事支援を工夫していた。

5. フルニエ壊疽を合併した褥瘡治療の工夫

菱田 雅之

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 形成外科

【はじめに】 急性期病院において創傷治癒期間が長く、在院日数が長くなることは問題となる。フルニエ壊疽を合併した褥瘡に対して行った工夫について報告する。

【症例】 66歳男性(現病歴)フルニエ壊疽にて紹介、右坐骨部に壊死組織を伴うⅣ度褥瘡があり、右殿部から会陰部・陰囊・右鼠径 まで発赤や緊満が見られた。同日緊急デブリードマンを行った。翌日から毎日ベットサイドにて処置やリハビリを行い、入院後36日目に創閉鎖術を行った。

6. 坐骨部褥瘡を発生母地とした有棘細胞癌の1例

坂 美保¹⁾、城 鈴葉¹⁾、千賀 泰斗¹⁾、森永 悠介¹⁾、石塚 直太¹⁾、中川路 美雲¹⁾、
中村 亮太¹⁾、鳥山 和宏¹⁾、加藤 裕史²⁾、熊谷 志保³⁾

1) 名古屋市立大学病院形成外科

2) 名古屋市立大学病院皮膚科

3) 名古屋市立大学病院看護部

背景： 褥瘡瘢痕は悪性腫瘍の発生母地となることが知られている。

症例： 61歳女性。交通事故により右大腿切断および脊髄腫瘍を来し、以後車椅子生活となった。10年前より坐骨部褥瘡を反復し、改善目的に当科紹介となり切除術を施行した。術後骨髄炎を併発し、抗菌薬治療および局所陰圧療法を行った。病理診断で有棘細胞癌、断端陽性と判明したため、追加切除と人工真皮貼付を行い、断端陰性確認後に二期的腹直筋皮弁再建を施行した。

結語： 難治性褥瘡では悪性化を常に念頭に置く必要がある。

1. 高齢者における Microclimate 連続測定の実定性に関する検討： 従来法と新規貼付法の比較

若林 未来也、畑 菜都希、青木 未来、四谷 淳子

福井大学学術研究院医学系部門看護学領域

要介護高齢者1名を対象に、背部・仙骨部へ温湿度センサーを貼付し、従来法と新規法による Microclimate 連続測定を比較した。従来法では温度・水分量が数分単位で急激に増減し不安定であった。新規法では開始時を最低値とする一貫した上昇傾向が全チャンネルで得られ、変化量も均一であった。貼付位置を再設計した新規法は測定再現性を大きく改善し、高齢者における Microclimate 評価に有用であることが示された。

2. A 病院における不可避褥瘡 (UPI) の発生状況の分析

小林 葵、林 恵里、大川 恵美

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター 看護部

UPIは、2025年1月不可避褥瘡に和訳名称が変更されたが、定義の議論は続いている。本研究は、過去3年間に院内発生した自重関連褥瘡のうち、死亡退院事例を対象に、WOCNらによる複数名の合議で、UPIの該当性を判定し分析する。身体的脆弱性が高い終末期事例に焦点を当て、急性期病院におけるUPIの実態を明らかにすることで、終末期における褥瘡ケアの質向上と医療従事者への支援に寄与することを目的とする。

3. 混合病棟における褥瘡予防に向けた取り組み

北田 真里¹⁾、河嶋 美由紀¹⁾、石田 聡子²⁾

1) 地方独立行政法人 名張市立病院 看護部

2) 地方独立行政法人 名張市立病院 栄養科

当部署は、病棟・病床編成により急性期の整形外科・小児科を主とした混合病棟から半数近く内科が占める状況となった。褥瘡予防対策寝具は、多種多様の枕・クッションの配備となり、適切に使用することが困難な状況が発生した。そのため、患者に適切な使用が行えるように環境整備を行った。その結果、ケアの改善を認め褥瘡発生の減少にも繋げることができたため報告する。

4. 当院における踵の褥瘡の発生状況とその要因

堤 穂佳¹⁾、佐野 聡美¹⁾、鈴木 彩乃¹⁾、山本 健太郎¹⁾、下山 琳香¹⁾、
田邊 彩花¹⁾、高嶋 美那¹⁾、船津 桐子¹⁾、山下 晶子¹⁾、平柳 彩佳¹⁾、林 沙苗¹⁾、
長田 浩一¹⁾、高畠 順子¹⁾、中東 和彦²⁾

1) 沼津市立病院 看護部

2) 沼津市立病院 形成外科

当院の院内褥瘡発生率は、体圧分散マットレスなどの療養環境を整えたことで自重による褥瘡の中でも臀部の褥瘡の発生数は減少し、ここ数年全国平均を下回っている。しかし、踵の褥瘡の発生数は2017年に予防対策の啓蒙活動を行ったが、減少せず経過している。今回、褥瘡対策委員会及びリンクナース会で2017～2024年度の踵の褥瘡発生患者のデータ集計をもとに、当院の褥瘡危険因子について分析した結果を報告する。

5. 院内発生した自重関連褥瘡の部位別・疾患別調査

櫻井 亜沙子¹⁾、岩崎 竜也²⁾

1) JCHO 四日市羽津医療センター 看護部

2) JCHO 四日市羽津医療センター

今回、自重関連褥瘡発生の特徴を知り発生予防に繋げていくことを目的とし、過去5年間の発生症例を後ろ向きに調査した。発生部位は踵部、仙骨、尾骨の順で多く、疾患は180件中、内科100件、整形外科66件、外科14件であった。真皮までの損傷が最多で124件、転機は治癒103件、褥瘡保有退院40件、死亡37件であった。これらの自重関連褥瘡は、不可避褥瘡（UPI）を含む可能性もあり今後のケアに活用するため関連を調査していく。

ハンズオンセミナー 1

「看護師の為のビューティーセッション」

北村 美穂

(株式会社フェースビューティ コスメ美容部長)

看護師の皆様にもいつまでも輝き続けていただく為のビューティーセッションです。

いつまでも若々しくいるためのスキンケアの極意や、好感度の高いメイクアップの方法、マスクをつけた時でも優しい印象に見えるメイクアップ方法など、お肌のお悩みやご要望に合わせ、豊富な知識を持つビューティーカウンセラーより3つのポイントに分けてお伝えいたします。

また、ご参加者全員にスキンケアサンプル、テキスト教材をご用意しておりますので、ぜひお手元でお試しいただきながらお楽しみいただけますと幸いです。

- ①いつも若々しくいる為のスキンケアの極意 (30分)
- ②化粧崩れしにくいベースメイク 印象を変える眉毛ワンポイント (20分)
- ③スキンケア、メイクお悩み相談 (質疑応答) (10分)

【略歴】

日本エステティック協会認定エステティシャン

日本メイクアップ技術検定試験1級取得

ハンズオンセミナー 2

「車椅子再発見プロジェクトが伝える、車椅子シーティングの基礎と応用」

宇佐見 将太

(松永製作所 車椅子再発見プロジェクト 車椅子エバンジェリスト)

「日本中の車椅子の常識を、アップデートしたい。」を目標に、全国の病院や高齢者施設、学校などで、延べ550回以上の講演を行ってきた車椅子再発見プロジェクト。なぜシーティングに取り組まなければならないのか？褥瘡などのリスク、基本的なチェックポイントなどを、どこよりもわかりやすくお伝えします。医療介護業界にこれまでなかった新しい人材育成の仕組みとして、グッドデザイン賞2025も受賞した当プロジェクトに、是非ともご参加ください。

- ①車椅子再発見プロジェクトとは？ (15分)
- ②車椅子上の不良姿勢のリスクと、シーティングの基本 (30分)
- ③実技&質疑応答 (15分)

【略歴】

車椅子再発見プロジェクト 車椅子エバンジェリスト

理学療法士

一般社団法人オンラインプレゼンテーション協会 代表理事

謝辞

第21回日本褥瘡学会中部地方会学術集会の開催にあたりまして、本学術集会の趣旨にご賛同いただき、ご支援、ご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

第21回日本褥瘡学会中部地方会学術集会
会長 中井 康雄
(なかい皮フ科クリニック)

■ 共 催 (五十音順、敬称略)

ソルベントム合同会社
株式会社 タイカ
株式会社 フェースビューティ
株式会社 松永製作所
株式会社 モルテン

■ 企業展示 (五十音順、敬称略)

アルケア株式会社
株式会社 共和
株式会社 ケープ
コンバテック ジャパン株式会社
サラヤ株式会社
シーホネンス株式会社
株式会社 ジェイメック
センチュリーメディカル株式会社
株式会社 タイカ
東洋羽毛東海販売株式会社
株式会社 フェースビューティ
パラマウントベッド株式会社
メンリッケヘルスケア株式会社
株式会社 松永製作所
持田ヘルスケア株式会社
株式会社 モルテン

■ 抄録集広告 (五十音順、敬称略)

科研製薬株式会社
佐藤製薬株式会社
中辻医科器械株式会社
マルホ株式会社
株式会社 明治
株式会社 八神製作所

第 21 回日本褥瘡学会中部地方会学術集会運営委員会

学術集会長 中井 康雄

副 会 長 林 智世

運営委員長 成島 三長

百崎 良

実 行 委 員 加古 智子

篠原 真咲

谷口 真里

岡本 明大

小出 知史

濱田 あゆみ

柴田 若奈

品野 喜久

当日実行委員（五十音順）

伊藤 京子、潮田 美規、浦野 真由、大川 恵美、大野 佳子、大山 香織、

奥川 彩子、亀井 萌香、河嶋 美由紀、川瀬 純子、北村 麻理愛、小林 葵、

櫻井 亜沙子、祖父江 亜紀子、中山 京香、林 恵里、速水 晴香、宮崎 由梨

森 美穂子

地域医療に関わる人々の 満足と幸せの実現を目指します。

中辻医科器械株式会社は、
医療機器の専門商社として創業90余年。
地域医療発展に寄与するため、
従業員一同信頼をモットーにやってきました。
これからも地域医療・地域社会に貢献し続けます。



中辻医科器械株式会社

〒514-0816 三重県津市高茶屋小森上野町1336-1 TEL 059-234-2600(代) FAX 059-234-9197

URL <http://nakatuji.jp/>

■四日市営業所 ■伊賀営業所

◎セイエイエル・サンテグループ



すべての人の健康のために
地域社会とつながり、**予防・医療・介護**のサービスを通じて「人」を支える

株式会社 八神製作所

-Human Care Company-

YAGAMI 〒460-8318 愛知県名古屋市中区千代田二丁目16番30号 TEL. 052-251-6671 (代) www.yagami.co.jp



褥瘡・皮膚潰瘍治療剤

処方箋医薬品 注意－医師等の処方箋により使用すること

フィブラスト[®] スプレー250/500

トラフェルミン(遺伝子組換え)製剤



- 薬価基準収載
- 効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報については電子化された添付文書をご参照ください。



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)
科研製薬株式会社
KAKEN 東京都文京区本駒込二丁目28番8号
医薬品情報サービス室

フィブラスト製品情報サイト <https://fibblast.jp>

(2024年4月作成) FIB05CP

薬価基準収載

血行促進・皮膚保湿剤

ヒルドイド[®]

クリーム0.3%
ソフト軟膏0.3%
ローション0.3%
フォーム0.3%

Hirudoid[®]: ヘパリン類似物質 製剤



- 効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文を参照ください。

GSIバーコード(「添文ナビ」で電子添文を閲覧できます):

製造販売 **maruho** マルホ株式会社

[文献請求先及び問い合わせ先]

大阪市北区中津1-5-22 〒531-0071



(01)14987213050752

(2025.5作成NJ)

(ホームページアドレス)

<https://www.maruho.co.jp/>

明日をもっとおいしく
meiji

ソフトな食感のゼリータイプの栄養食品

200kcal/125ml

- 少量で高エネルギー設計
- 1個当たり
水分約95g・たんぱく質7.5g
- エネルギーバランスに配慮し
食物繊維・ビタミン・ミネラルを配合



まろやかで食べやすい8種類の味



明治ニュートリションインフォ

検索 

株式会社 明治



経口抗真菌剤 処方箋医薬品^(注)

薬価基準収載

ネイリン[®]カプセル100mg

NAILIN[®] Capsules 100mg ホスラブコナゾール L-リシンエタノール付加物カプセル
注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

爪白癬治療剤

薬価基準収載

ルコナック[®]爪外用液5%

LUCONAC[®] Solution 5% ルリコナゾール外用液

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文を参照してください。

製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先)

佐藤製薬株式会社

東京都港区元赤坂1丁目5番27号

医薬事業部 フリーダイヤル 0120-310-656

2024年8月作成

